多分野連携における医療人類学の可能性

2005年8月24日

立命館大学 以学館1号ホール

基調講演

クラインマン医療人類学の意義・沖縄シャーマニズム研究をふまえて
大橋英寿（放送大学副学長）

シンポジウム

医療人類学とヘルスケア思想の変容

江口重幸（東京武蔵野病院）

治療的コミュニケーション論からみた"疾患"と"病い"の相克の様相

児島達美（長崎純心大学人文学部）

ライフ・ストーリーは障害者問題にどのように貢献できるか？

田垣正晋（大阪府立大学社会福祉学部）

「病いの語り」の精神看護への適用 ～人生を意味づける～

岩崎弥生（千葉大学看護学部）

日本の地域保健における、社会資源としての文化人類学者

星野晋（山口大学医学部）

指定討論者

北中淳子（McGill／慶応大学）